

県立多治見病院 緩和ケア病棟便り

2020年4月号

発行：岐阜県立多治見病院緩和ケア病棟

【イベント予定】※新型コロナウイルスの流行によりイベント予定が変更になる可能性があります

岐阜県立多治見病院 緩和ケア病棟 行事予定表



2020年

5月

日	月	火	水	木	金	土
新型コロナウイルス肺炎流行によりイベント縮小					1	2
3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7 14時～ ふれあい喫茶	8	9
10	11	12 15時～ ティーサービス	13 14時～ ふれあい喫茶	14 14時～ ふれあい喫茶	15	16
17	18	19 15時～ ティーサービス	20 14時～ ふれあい喫茶	21 14時～ ふれあい喫茶	22	23
24	25	26 15時～ ティーサービス	27 14時～ ふれあい喫茶	28 14時～ ふれあい喫茶	29	30
31	※病棟のイベントは、緩和ケア病棟を退院した患者さんやその家族も参加できます。 都合により参加できない場合や中止の場合もあります。お電話か以下のメールでご確認ください。 電話：0572-22-5311（内線：7493 緩和ケア病棟師長） メール：kanwa@tajimi-hospital.jp					

【コラム】

《三線》 その2（前号より）

ボランティアに参加して



三線という楽器の音色が単に音としてではなく、それを奏でる人、それに交わる人に、いかに伝わっていくかが大きな課題でもあり、まだ道前半のところ。でも、どういう状態であれ、それを伝える人、それを受け取る人に心地良くあってほしい、心温まるものであってほしいと考えるのです。その場の小さな舞台であっても、心の琴線にそれらを共鳴し和ませていくのが、毎回の課題でもあります。

人それぞれの人生の中で、決してひとりでは生きていけないこの世の中に、やはり心がすべてを支配していると感じる時、それらを繋ぐ愛、その愛によって道は開かれるのではないのでしょうか。毎回のボランティアの中で、その愛を持って語らい、寄り添い、互いの琴線に触れんこと願っているばかりです。

沖縄の三線には独特の世界があります。夢があり希望があり、何と言っても温もりがあり、人と人を和らげる力が宿っています。

つたない自分達ですが、多くの人に喜んで頂けることを考え、いつまで続けることができるかわかりませんが、ふたりの情熱がある限り挑戦していきたいと思います。

三線 池下忠明

